

# 初石駅施設整備に係る 意見交換会

- これまでの経過
- 駅舎及び自由通路、東口駅前広場、西口駅前広場（暫定）の整備案について
- 西口駅前広場（将来的な整備）について
- 今後のスケジュールについて
- 意見交換

日時：令和5年7月30日（日） 午後4時から

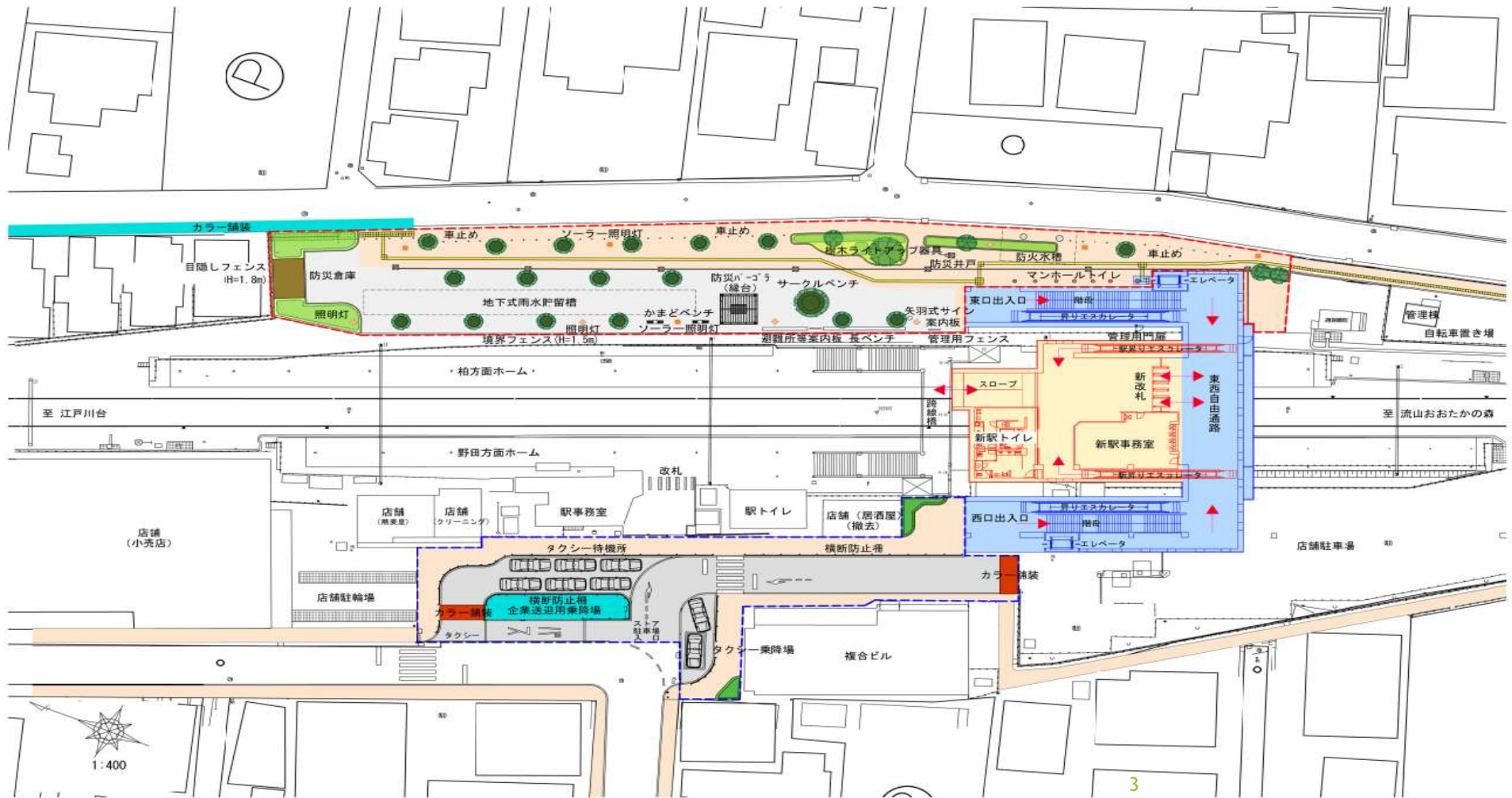
場所：初石公民館 ホール

主催：流山市まちづくり推進部まちづくり推進課

## ■これまでの経過

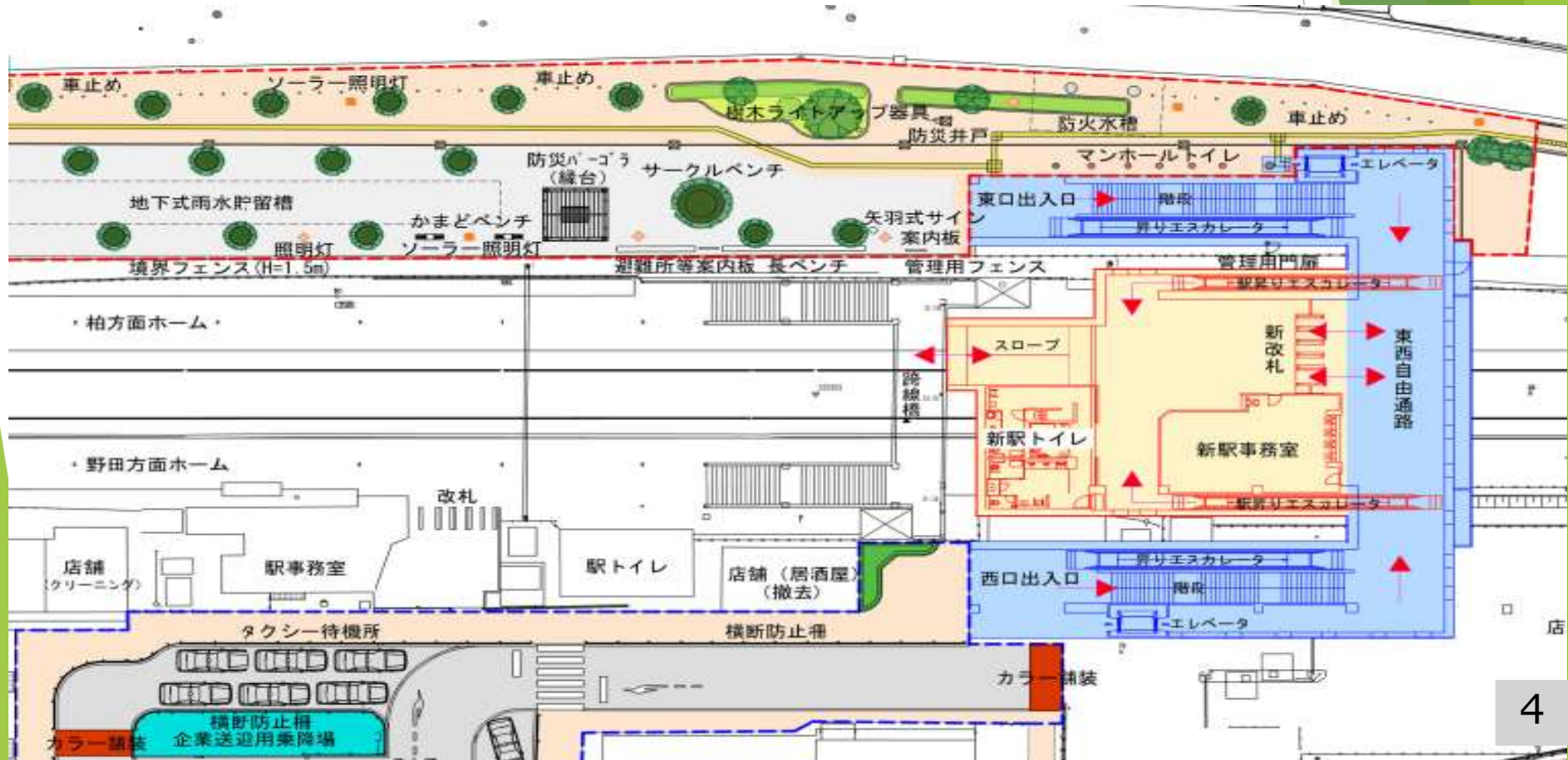
- ・平成28年度から皆様と意見交換を継続
- ・平成30年6月22日・・・1万2千件を超える署名を受領
- ・平成30年6月26日・・・東武鉄道(株)に要望書を提出
- ・平成30年9月、令和2年7月、令和4年3月・・・意見交換会開催
- ・令和5年7月20日・・・東武鉄道(株)と施行協定を締結  
「初石駅の橋上化及び自由通路整備」

# ■ 駅舎及び自由通路、東口駅前広場、西口駅前広場(暫定)の整備案について



# ■ 駅舎及び自由通路について

- 自由通路には、エレベータ、上りエスカレーターを整備  
※エレベータは15人乗り
- 駅舎には、改札、駅事務室、トイレ、上りエスカレーターを整備  
※エレベータは整備済み

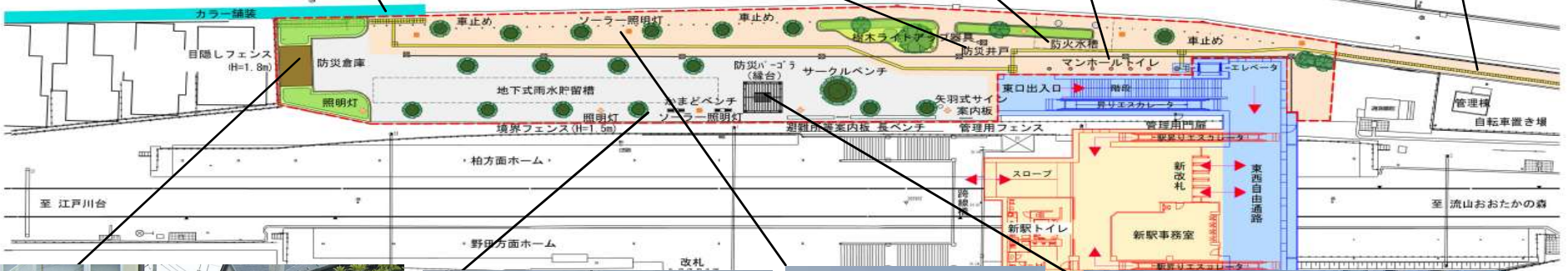
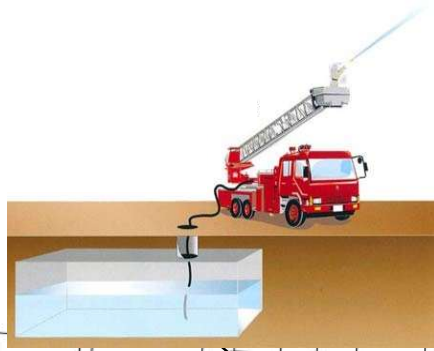


# ■東口駅前広場について

- 歩行者を中心とした広場
- 防災倉庫やマンホールトイレなどの防災施設を配置  
【避難場所指定予定(400名程度)】
- 地域の交通量増加を抑制するため、ロータリーを設けない
- 広場南側は、約2m幅の歩道を踏切まで整備
- 広場北側は、カラー舗装による歩行空間を視覚的に確保
- 警察からは、安全対策や送迎車両対策について、規制ではなく、看板や路面標示による注意喚起が適切とのアドバイス



# ■各設備の用途について



1:400



## ■ 各設備の用途について

設備名	用途
防災倉庫	大規模災害に備え、水や食糧等の物資を一定量備蓄するための倉庫
井戸	災害時に生活用水を確保するために設置する井戸
かまどベンチ	ふだんはベンチとして使い、災害時に座面の板を外し、炊き出し用かまどとして使うことができるベンチ
非常用ソーラー照明	停電時でも太陽電池により利用できる照明
防災パーゴラ	ふだんは待合場所として使い、災害時にテントをかけて雨風をしのぐ場所として使用することができるもの
防火水槽	火災時、消火活動を行う際の水を確保するための消防水利
マンホールトイレ	災害時にマンホール上に簡単なトイレ設備を設けられるもの
カラー舗装	道路上に色を付けることで、視覚的に歩行者の安全誘導を行うもの

# 初石駅東口完成イメージ図

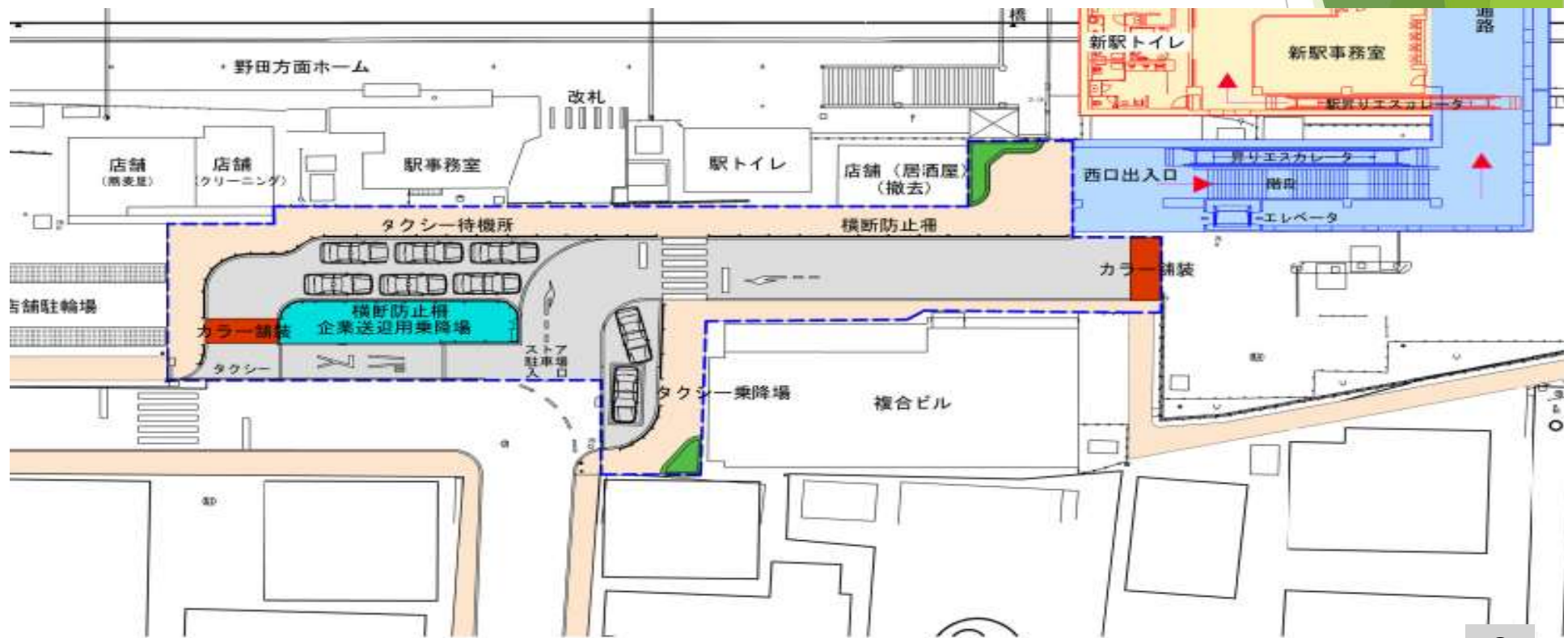


※イメージ図であり、今後の協議により変更の可能性があります



## ■西口駅前広場(暫定)について

- 自由通路が供用開始された時点の暫定的な整備
- 現在の駅舎やトイレは不要となるため、跡地を広場として利用できないか協議中



## ■ 今後のスケジュールについて

### ◆ 令和5年度～令和6年度

- 駅舎の橋上化及び自由通路の工事

※供用開始は令和6年度末を予定

(今後、工事請負業者が作成する工程により決定)

- 東口駅前広場の工事

### ◆ 令和6年度～

- 西口駅前広場(暫定)の工事

- 西口駅前広場(将来的な計画)の基本設計

※構想・範囲については、東武鉄道(株)とも調整を図り、

関係権利者や地元の皆様と協議